

すみよい深谷市をつくるために

ちゅう

じょ

忠

恕

第9号
令和2年3月

発行：深谷市・深谷市教育委員会
深谷市人権教育推進協議会
事務局：深谷市協働推進部人権政策課
〒366-8501 深谷市仲町11-1
TEL (048)574-6643 FAX (048)501-5222

私たちの社会では、女性、子ども、高齢者、障害者等をめぐるさまざまな人権に関する取り組みが重要な課題になっています。これらの人権に係わるさまざまな課題の解決に向けて、深谷市では深谷市人権教育推進協議会と連携し「市民に人権知識の普及を図り、21世紀に人権尊重社会を実現すること」を目指して人権教育の推進に取り組んでおります。

ふかや・ふれあい人権セミナー

期日 令和元年10月20日 会場 深谷市花園文化会館アドニス

秋の深まりを感じる中、令和元年度ふかや・ふれあい人権セミナーが、深谷市花園文化会館アドニスにおいて開催されました。このセミナーは、市民の基本的な人権を尊重し、市民が主体的に学習することを目的に実施しています。当日は、深谷市民踊連盟によるオープニングセレモニーに続き、市内小中学校児童生徒8人(小学2年生～中学3年生)による優秀人権作文の発表がありました。その後、戦場カメラマンとして活躍している渡部陽一氏による心温まる人権講演会が行われました。当日は、多くの皆様にご参加いただき、「大切な人権」にふれあい、考える貴重な一日となりました。



講演テーマと内容 「戦場からのメッセージをあなたに」 ～ファインダー越しに見た 子供の人権～

渡部氏による講演は、本人が戦場で自ら撮影した写真をスクリーンに映し出す形式で進められました。戦場で銃を持つ少年、失明してしまった少年、化学兵器により先天性の疾患を抱えてしまった少年、戦火により学校へ通えない少女など、渡部氏が戦場で出会った子どもたちの様子をストレートに語られました。

来場者アンケートでは、「心を打たれた」「勇気をもらった」という声が多数寄せられ、改めて人権を考える機会になったようでした。

★優秀人権作文★ ～受賞おめでとうございます～



深谷小学校2年	大谷 奏登さん	上柴東小学校3年	山尾祐衣香さん
八基小学校4年	松村 朱莉さん	明戸小学校5年	本間 愛海さん
幡羅小学校6年	栗田 悠史さん	藤沢中学校1年	飯塚あかりさん
川本中学校2年	真下 葵衣さん	南 中学校3年	山口 愛夏さん



相手の身になって、優しさと思いやりの心を持ちましょう

オリンピック

2014年、オリンピック憲章に「性的指向による差別の禁止」が盛り込まれました。

2020年、いよいよ東京でオリンピック・パラリンピックが開幕します。国籍、人種、年齢、性的指向、障害の有無など多種多様な属性を持つ選手や家族、観戦者などの訪日が見込まれる中、一層スピード感を持った対策を講じる必要があります。

ちがいを千カラに LGBTってなんだろう？

深谷市の取組

深谷市総合計画において、将来都市像を実現する3つの基本姿勢の1つとして「多様性を尊重する」と掲げられています。

深谷市では、「法的に義務付けられたものや事務の性質上必要であるものを除いて各種申請書などの性別欄の削除」に取り組んでいます。

今後も引き続き、「一人ひとりの個性が尊重されるまち」の実現に向けて積極的に人権施策を展開していきます。

見えていない

2018年に電通ダイバーシティ・ラボが調査したところ、LGBTを含む性的少数者の割合は8.9%であるとされました。性的少数者が「いない」のではなく「見えていない」ことが浮き彫りになりました。

8.9%は、江戸時代の武士の割合(6.4%)、日本の6大姓(佐藤・鈴木・高橋・田中・伊藤・渡辺)の割合(6.7%)より多いこととなり、私たちは多様な性について正しい知識を持つことが大切になります。

人権啓発標語・ポスター展開催

■12月4日～10日■

人権週間(12月4日～10日)の行事として、Lフォルテ(アリオ深谷3階)において、市内小中学校児童生徒による人権啓発標語・ポスター展を開催しました。応募作品全60点の中から、標語及びポスター各部門において、会長・副会長・入選作品を選びました。期間中は、大変多くの皆様にご覧いただき、ありがとうございました。

【各部門会長賞受賞者】

標語部門(小学生の部) 武澤 蘭さん(豊里小学校)
標語部門(中学生の部) 小池柚綺さん(川本中学校)
ポスター部門(小学生の部) 河田実子さん(深谷小学校)
ポスター部門(中学生の部) 森田美咲さん(岡部中学校)

【小学生の部】

思いやり

言葉でつなぐ
みんなの輪

【中学生の部】

心の声

しっかり聞いて
向きあって



小学生の部



中学生の部

深谷市人権教育推進協議会

深谷市人権教育推進協議会は、市民に人権知識の普及を図り、21世紀に人権尊重社会を実現することを目指して、人権教育及び人権啓発を推進することを目的に、人権教育に関わる機関、団体、企業及び学識経験者をもって組織されています。

現在、市内の各種団体及び企業の代表者236名により組織されていて、主な役員は次のとおりです。

会長	吉澤 正則	(人権擁護委員深谷部会)
副会長	宮坂 浩平	(深谷市自治会連合会)
〃	河田 英雄	(深谷市民生・児童委員協議会)
〃	南 初枝	(深谷市連合婦人会)
〃	斉藤 実	(深谷市小中学校校長会)
〃	関根 幸雄	(学識経験者)
会計	篠崎 光長	(深谷市体育協会)
〃	吉田 勇	(深谷市教育委員会)
監事	根岸 雅子	(深谷市社会教育委員会議)
〃	島崎 保	(深谷市公民館協会)

今後とも、女性、子ども、高齢者、障害者等をめぐるさまざまな人権に係る課題の解消に向けて、深谷市と緊密な連携を図りながら取り組んでいきます。

人権ビデオライブラリー

■防ごう 高齢者虐待 ～令和元年度人権週間(6月)上映作品～

このDVDは、働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を老老介護の話も含めてドラマで描いています。どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで、虐待発生を未然に防ぐにはどうすればよいのかを考え、理解できることを目的とした構成となっています。

■新・人権入門 ～令和元年度人権月間(10月)上映作品～

このDVDは、職場の人権について、企業の人事担当者から取材した実際の出来事を16のショートドラマで分かりやすく解説するパートと、演じた俳優たちがそのシーンを振り返るパートの2部構成となっていて、人権課題への認識を深められる人権啓発教材です。

さまざまな人権学習にお役立ていただくため、人権啓発映画(DVD)の無料貸出しを行っています。

また、地域・サークル団体等での人権研修会への講師派遣も行っています。ぜひ、ご利用ください。

問合せ 深谷市協働推進部人権政策課
電話:048-574-6643 FAX:048-501-5222
E-mail:jinken@city.fukaya.saitama.jp

無料相談

何か困りごとがありましたら、無料相談をご利用ください。

相談名	問合せ	とき	ところ
よろず人権相談 生活全般で感じた人権上の困りごとや悩みなどの相談	人権政策課 ☎574-6643	事前予約可 毎月10日・25日 午前9時～正午 (土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日)	市役所会議室
女性の悩み相談 仕事・家庭・夫婦の悩み相談	人権政策課 ☎574-6643	予約制 毎週水曜日 午前10時～正午 午後1時～3時	L・フォルテ ミーティングルーム2

※上記のほかにもさまざまな相談窓口があります。詳しくは「広報ふかや」をご覧ください。